

【 TOPIC 】



エコーラインに お答えします

サークルの発表の場に関するご意見

Q コロナ禍で密になるようなイベントなどを開催することが難しい中、少しでも発表ができれば、サークルで活動している人のモチベーションも上がるのではないのでしょうか。

【西一口在住者】

A 久御山町ではサークルなどが発表を行う重要な場として町民文化祭を毎年開催しています。昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町民文化祭を含む多くのイベントをや



むを得ず中止しました。

住民の皆さんにはイベントの中止や、施設の利用制限などでご不便・ご迷惑をおかけしていますが、ご理解をお願いします。感染症の収束後には、文化イ

ベントなどを積極的に開催しますので、その際は、文化発信の担い手として、ご協力をお願いします。

問合せ／社会教育課

学校での子どもと高齢者の交流の場に関するご意見

Q 小学校や中学校に高齢者の憩いの場を設置することで、子どもと高齢者が相互に学び合い、コミュニケーションをとることができればよいのではないのでしょうか。

【林在住者】

A 小・中学校の子どもたちが高齢者の人と交流することは、たいへん重要と考えています。小学校では高齢者の人が学校の授業の中で、コマやけん玉といった昔遊びを教える取組を実

施、中学校

では吹奏楽部が特別養護老人ホームで演奏を実施するなど、交流の機会を設けています。地域では各校区の青少年健全育成協議会やまなび塾(佐山・田井・市田)などが3世代交流を図っています。



これらの行事や取組をとおし、大人が子どもたちに知識や経験などを提供するだけではなく、大人も子どもたちから元気をもらっています。

高齢者と子どもがふれあう場を学校内に常設することは、スペースなどの問題もあり検討が必要です。

一方で、小学校では地域の人に学習のお手伝いをする学校支援ボランティアを募集しています。協力が可能な人は各校区の小学校にお問い合わせをお願いします。

問合せ／学校教育課

社会教育課

介護サービス相談員の人員確保の対策に関するご意見

Q 広報紙などでの募集を引き続き行い、町長が積極的に広報活動を行うと大きな効果が得られるのではないのでしょうか。

【下津屋在住者】

A 介護サービス相談員の人員は広報紙やホームページで募集しています。

今後これらの活動を続けるとともに、町内介護事業所にポスターを掲示したり、要介護認定の決定通知(家族の人向け)などの郵送物を送付する際に介護サービス相談員の募集案内を同封したりするなど、相談員の増員に向けた取組を進めます。

介護やその予防について、1人でも多くの人の理解を得ることは大切であると考えており、町長をはじめ幹部職員も機会を捉えて啓発してまいります。



問合せ／住民福祉課